

令和2年度 森林環境譲与税使途の公表について

市町村名	事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
			(A)+(B)+(C)	(A)うち令和2年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち基金取崩額（千円）			
置戸町	⑨ 林業就業者の育成	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会賛助負担金	100	100	0	0	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会への賛助金。	
置戸町	⑮ 森林・林業・木材普及活動等	造林事業委託料	572	572	0	0	町民植樹祭のための費用、地拵え、苗木の調達のための委託料。	コロナにより植樹祭は中止。普及啓発用チラシを送付。
置戸町	⑦ その他（森林整備）	ドローン損害賠償責任保険料	13	13	0	0	森林情報の収集のために購入したドローンの損害賠償責任保険料。	対人・対物保険の加入。
置戸町	⑦ その他（森林整備）	報酬、謝礼金	134	134	0	0	森林経営管理委員会に関する報酬及び謝礼金。	小委員会を5回、本委員会を2回実施。
置戸町	⑦ その他（森林整備）	コンサルタント業務委託料	4,289	4,289	0	0	委員会の運営や置戸町の林業・林産業に関わる課題の聞き取り、抽出する作業や、その課題に対する対策を検討し、ランドデザイン創設の為にコンサルタント委託料。	ランドデザインを作成。
置戸町	⑮ 基金積立（人材育成等）	未来への森づくり基金積立	15,594	15,594	0	0	人材育成・担い手確保等森林経営管理法に基づく市町村自らの制度設立に備えた積立。	基金積立額：15,594,380円

令和2年度に有識者による置戸町森林経営管理委員会を発足し、譲与税の有効な活用を検討するため協議を重ねてきた。安定した森林整備に取り組めるよう、私有林整備事業補助金制度を創設した。

【詳細】
 令和2年度については、町内の一般民有林の将来に向けて、適切な森林の整備やその促進につながる管理方針（ランドデザイン）を置戸町森林経営管理委員会にて協議を重ね作成した。
 令和3年度については、委員会にて実際に制度化していく事業を協議し、事業展開していく。また、令和2年度に創設した置戸町私有林整備事業補助金や人材育成として専門学院への負担金、植樹祭の普及啓発活動等に譲与税を使用する予定となっている。

残額については、森林環境譲与税を活用して、民有林の整備を推進するために実施する補助事業が効果的に実施されるとともに、管内の森林所有者等が将来にわたって安定した森林整備に取り組めるよう「森林整備の水準に関する目標」（期間：令和2年～10年）に基づき、目標達成のための森林整備への活用、奨学金制度や林政アドバイザーの活用、工場設備の増強、再生可能エネルギーの普及等、将来の事業展開の為に基金に積立てた。